

公益社団法人埼玉県理学療法士会 平成 29 年度 第 3 回理事会議事録

1. 日時：平成 29 年 7 月 18 日（火）19:00～21:00
2. 場所：埼玉県理学療法士会 上尾事務室
3. 出席理事：南本浩之、細井俊希、渡邊雅恵、岡持利亘、水田宗達、本宮光信、須藤京子、矢野秀典
田口孝行、阿久澤直樹、原田慎一、瀧上晃弘、杉浦恵介、高宮尚之、大沼貴広
出席監事：前園徹、清宮清美
出席部長・委員長：山崎大、西尾尚倫
出席部員：櫻井亮輔（書記）、高山智絵、柳田千絵、塚田陽一

《継続審議事項》

特になし

《計画内審議事項》

【事務局長】

『事務局 部長選出について』

①審議事項

事務局各部長は以下の通りとなります。

審議お願いします。

総務部長

知久逸平氏（白岡中央総合病院）

庶務部長

塚田陽一氏（春日部厚生病院）

総会運営部長

鈴木昭広氏（埼玉県立循環器・呼吸器病センター）

管財・資料部長

渡邊孝広氏（上尾中央第二病院）

厚生部長

中島智博氏（八潮中央総合病院）

労務管理部長

藤崎圭哉氏（西大宮病院）

②決定事項

承認

③協議事項

特になし

【財務局長】

『財務局各部長の選出について』

①審議事項

平成 29-30 年度財務局の各部長の選出について。

財務局各部長は以下の通りとなります。

審議をお願いします。

出納部長

柳田 千絵 コスモ訪問看護リハビリステーション

会費管理部長

宮田 淳子 介護老人保健施設 瑞穂の里

財務渉外部長

馬場 裕之 川越リハビリテーション病院

②決定事項

承認

③協議事項

特になし

【事業局長】

『事業局 部長選出について』

①審議事項

事業局各部長は以下の通りになります

審議よろしくお願いいたします

高齢者福祉部

茄子川 知浩氏 (健仁会 益子病院)

健康増進部

菅野 岳氏 (さいたま記念病院)

小児福祉部

伊藤 有希氏 (埼玉医科大学病院)

スポリハ推進部

遠藤 浩士氏 (伊奈病院)

②決定事項

承認

③協議事項

特になし

【学術局長】

『学術局 部長選出について』

①審議事項

学術局各部長は以下の通りとなります。

審議をお願いします。

理学療法編集部長

国分 貴徳 氏 (埼玉県立大学)

研究推進部長

武井 圭一 氏 (埼玉医科大学総合医療センター)

②決定事項

承認

③協議事項

特になし

【教育局長】

『教育局 部長選出について』

①審議事項

教育局各部長は以下の通りとなります。

審議をお願いします。

認定・専門研修部

細井俊希 氏（埼玉医科大学 理学療法学科）

新人教育部

新井武志 氏（目白大学 理学療法学科）

臨床実習教育部

加藤研太郎 氏（上尾中央医療専門学校 理学療法学科）

指定管理者研修部

西尾尚倫 氏（埼玉県総合リハビリテーションセンター）

②決定事項

承認

③協議事項

特になし

【広報局長】

『広報局各部長選出について』

①審議事項

平成 29 年度広報局の部長を下記の通り選出しました。

ご審議の程よろしくお願い致します。

広報誌編集部長

深澤 貴朗 氏（介護老人保健施設シルバーケア敬愛）

理学療法週間推進部長

吉田 優 氏（コスモ訪問看護リハビリステーション）

インターネット管理部長

原田 慎一（リハビリテーション天草病院 リハビリテーション部）

②決定事項

承認

③協議事項

特になし

【職能局長】

『平成 29-30 年度職能局、各部長の選出について』

①審議事項

平成 29-30 年度の職能局 各部長につきまして、以下の通り選出いたしました。
ご審議のほど、宜しく願いいたします。

業務推進部

三宮将一（赤心堂病院）

医療保険部

高野利彦（熊谷総合病院）

介護保険部（兼任）

阿久澤直樹（川越リハビリテーション病院）

地域包括ケア推進部

倉林泰士郎（戸田中央リハビリテーション病院）

②決定事項

承認

③協議事項

介護保険部は今後、計画外審議で推薦

【東部ブロック理事】

『東部ブロックエリア長の選出について』

①審議事項

平成 29-30 年度東部ブロック各エリア長の選出について。
ご審議のほど、宜しく願いいたします。

南エリア長

榎本 隆 （三郷中央総合病院）

中央エリア長

中村 高仁 （リハビリテーション天草病院）

北エリア長

飯塚 浩二 (中田病院)

②決定事項

承認

③協議事項

特になし

【西部ブロック理事】

『西部ブロックエリア長の選出について』

①審議事項

西部ブロックエリア長は以下の通りとなります。

審議をお願いします。

所沢エリア長

長島秀幸 氏 (所沢ロイヤル病院)

川越エリア長

吉川貴矩 氏 (大生水野クリニック)

三芳エリア長

小峰隆弘 氏 (朝霞台中央総合病院)

秩父エリア長

横山秀則 氏 (縄文の里 長瀬倶楽部)

②決定事項

承認

③協議事項

特になし

【南部ブロック理事】

『平成 29-30 年度南部ブロックエリア長の選出について』

①審議事項

平成 29-30 年度の南部ブロックエリア長につきまして、以下の通り選出いたしました。

ご審議のほど、宜しく願いいたします。

南エリア長

金子佳弘（済生会川口総合病院）

さいたまエリア長

宇野 潤（介護老人保健施設きんもくせい）

県央エリア長

河井 剛（こうのすナーシングホーム共生園）

②決定事項

承認

③協議事項

特になし

【北部ブロック理事】

『平成 29-30 年度北部ブロックエリア長選出』

①審議事項

平成 29-30 年度の北部ブロックエリア長を、以下の通り選出いたします。

ご審議のほど、宜しく願いいたします。

熊谷エリア長

横山浩康（熊谷総合病院）

坂戸エリア長

川崎新太郎（坂戸中央病院）

東松山エリア長

桜井徹也（医療法人葦の会 石井クリニック）

深谷・本庄エリア長

真下和貴（デイリハセンターうちりハ深谷）

②決定事項

承認

③協議事項

特になし

【南本会長】

『平成 29-30 年度委員会委員長選出』

①審議事項

平成 29-30 年度の委員会委員長を、以下の通りに選出いたします。

ご審議のほど、宜しく願いいたします。

選挙管理委員会委員長

柳澤 勇(日本医療科学大学)

財政基盤検討委員会委員長

山田義憲(越谷誠和病院)

表彰委員会委員長

原和彦(埼玉県立大学)

ブロック連絡委員会委員長 (兼務)

岡持利亘(霞ヶ関南病院)

災害対策委員会委員長

菊地裕美(介護老人保健施設 一心館)

組織検討委員会委員長(兼務)

南本浩之(春日部厚生病院)

訪問リハビリテーション振興委員会委員長

袴田徹(リハビリこんぱす訪問看護ステーション)

国際スポーツ競技対策委員会委員長

遠藤浩士(伊奈病院)

がんリハビリテーション推進委員会委員長

國澤洋介(埼玉医科大学)

埼玉県理学療法学会評議委員会委員長(兼務)

矢野秀典(目白大学)

第 26 回埼玉県理学療法学会大会長

渡邊賢治(新座志木中央総合病院)

第 27 回埼玉県理学療法学会大会長(兼務)

前園徹(上尾中央医科グループ協議会)

②決定事項

承認

③協議事項

特になし

《計画外審議事項》

【財務局】『平成 29 年度会費使用比率の配分について』

①審議事項

平成 29 年度の会費使用比率の配分に関して、公益目的事業に 70%、収益事業に 15%、法人会計に 15% としたい。

②決定事項

承認

③協議事項

特になし

【スポリハ推進部】『スポリハ推進部の予算補正について』

①審議事項

事業局スポーツリハビリテーション推進部の今年度予算から、現金 7 万 1300 円が職場内の金庫から無くなっていたことが、6 月中旬に発覚した。また、金庫内に入っていた第 1 回運営会議弁当代の領収書 1 枚 約 1 万 8000 円分も同様に紛失した。

職場内において発覚ただちに警察に通報、現在窃盗事件として捜査中。

事業を取りまとめる責任者として、当時の現金管理体制の問題としても責任があると十分理解、反省している。

つきましては、71,300 円の補填について審議をお願いしたい。

②決定事項

補填：承認

- ・経緯報告書の提出
- ・事業費の節約をする
- ・不足分は予備費より建て替え、警察の介入後に報告書を提出し補填に切り替える。
- ・会員に対しては、決算報告で周知する。会計担当者や部長には役員連絡会議・会計担当者会議で周知する。

③協議事項

岡持：過去にもあったがその時の対応の仕方はどうだったか。

清宮：警察に届けをし、補填した。

会員への周知は行わず、理事の中で周知し決算報告の中で報告するのはどうか。

南本：工夫している点はあるか。

原田：職場内に管理カメラ設置、金庫に鍵を設置、ロッカーの鍵も新調した。

瀧上：事務長室や事務室の中にある金庫に保管している。

清宮：どのくらいの額を預けているのか。

瀧上：厚生部のときは45万程度。

南本：大学はどうか。

矢野：研究室の引き出しに入れていた。

南本：補填に関してはどうするか。

細井：補填しない方向はどうか。今後、額が大きくなった場合はどうするか。

南本：補填をしない場合、予算を減額して行くと事業が成立しなくなる可能性がある。

阿久澤：現在、事実関係を確認中。盗難と紛失は違う。盗難として被害になれば補填として矛盾はしていないと思う。紛失は個人や管理体制の問題。

田口：盗難の場合は補填の対象となるが補填をどこから行うか。会費からおこなっていいものか。理事で補填をするのはどうか。

南本：監事からはどうか。

清宮：前例をつくるかもしれないが事例一つずつで審議を行い、財務で可能と判断しているため、会費からでどうか。スポリハ部が事業を行っていきなかで、節約していくのはどうか。

前園：遠藤部長から正確な経緯報告書を提出してもらおう。警察が介入しているため、建て替える形で払おう。盗難の場合、補填とするのはどうか。

渡邊：報告書はどういうものか。

前園：経緯や金額などを詳細に書いたもの。

南本：警察とやり取りをした後に報告書を出してもらおう。財務の方はどうか。

本宮：問題ない。大きい金額に関して依頼があれば、財務から振込ができる。

前園：職場の雰囲気も悪くなるため、手元に現金はあまり置かないようにするほうがいい。

南本：捜査中のため、事業費を建て替える。スポリハ部の方には事業費を節約するようにする。

岡持：過失の有無をどこで判断するか。大金は振込を活用し、現金は病院の金庫を活用する。財務関係者の会議で報告し共有するようにする。

○会員への周知はどうすればいいか

南本：以前は、決算のときに報告した。

本宮：総会などの決算で報告をする。

清宮：決算報告の備考欄に記載した。

前園：現在捜査中のため、会員には簡単に事案を伝え注意をうながし、警察の捜査後に報告する。

【広報局長】

『体操紹介ページの内容について』

①審議事項

広報誌 Vol.3 から地域住民に向けた体操を紹介するページを作成していく予定。現行は埼玉県立大学の田口先生に依頼し、作成して頂いたもの。

②決定事項

承認

③協議事項

特になし

【広報局長】

『広報誌発送について』

①審議事項

広報誌の発送について添付資料のように計画を予定している。

前回の反省を踏まえ、手に取って閲覧頂きたい方を明確にし、案内文章をそれぞれ用意した。

②決定事項

再度修正分をサイボウズにて審議する。

③協議事項

原田：県庁や市役所は誰あてに送ればいいのか、また経緯も不明瞭。

岡持：送るのではなく、作成したものを持っていくべきでは。

原田：発送のリストをみたが、送る形になっていた。出来る限りコネクションを持っている方に渡してもらいたい。

岡持：県から委託を受けている市町村アドバイザーを介して手渡しをしたらどうか。

南本：予定送付先や部数で意見はあるか。

田口：市町村アドバイザーは全部の市にあるか。

岡持：全部はない。

田口：つながりのない市はどうにかしたい。

岡持：ケア会議など関係があるところを整理する。関係がないところはブロックなどを利用し、顔を売る

のも一つの手となる。

岡持：発行のお知らせメインなのか。設置していただくことのお願いの部分もあるため、案内文のタイトルや文章を修正する。

南本：今の市町村とのつながりデータはどうするか。

阿久澤：サポートセンターが情報を持っている。地域ケア会議の情報もあるため、情報共有をする。

岡持：いつ発送予定か。

原田：9月に発送予定。

南本：職能局、岡持副会長と連携し、送付先を検討する。また文章を修正し、サイボウズに上げて審議する。

【広報局長】

『メールマガジン登録推進の協力依頼』

①審議事項

当士会の各研修会において、会員へのメールマガジン登録へアナウンスのお願い。方法として、パワーポイントのスライドを表示する。

理由：総会 Web システムの利用率(Web2360 件、郵送 735 件)のうち、メールマガジンからの直接アクセスが 2015 件あった。メールマガジンを正常に受け取れる会員(2700 人)のみにパスワードを送付したので、メルマガ登録率が増えれば、全体の登録率アップに寄与できると考えられる。また、会員システムの構築のためにも、最新のメールアドレス取得は必須課題となる。

②決定事項

- ・メルマガ登録のお願いをパワーポイント、配布資料に入れる。
- ・フェイスブックの CM も合わせて入れる
- ・承認

③協議事項

岡持：どこでパワーポイントのスライドを表示するのか。

原田：各研修会など。印刷できれば QR コードを読み込むことができる。

岡持：更新はあるのか。メールが送れないことがある。

原田：メールアドレスがエラーになっていなければ、更新することはできる。

田口：スライドと印刷のどちらがいいか。

原田：QR コードがあるため印刷のほうがいい。

田口：メルマガに合わせてお願いがある。協会から依頼があり、会費を納入しないとすぐに退会になってしまうこと、学術研修会の案内も流してもらいたい。

岡持：ホームページの 25 回学会になっているものを、26 回に変更をした方がいい。

原田：そろそろ変更できる段階。

岡持：事業案内も HP 以外にフェイスブックを活用するのはどうか。

渡邊：新しい理事のフェイスブックはまだできていないが、いつできるか。

原田：8月1日にできるように準備する。

《報告事項》

・『三役活動報告』

平成 29 年度 5 月 17 日～7 月 18 日の活動について報告があった。

・『サイボウズ審議』

平成 29 年度 4 月 13 日～7 月 12 日までの ML 審議について報告があった。

《その他》

『埼玉県理学療法士会 重要項目について』

埼玉県理学療法士会 重要項目についての報告があった。

南本：平成 30 年度の重点課題をつくっていききたいため、審議はサイボウズで行っていきたい。事業計画案、予算案を 11 月に出さないと行けない。この時点で重点項目が決まってないといけない。重点項目に対する意見交換をしていききたい。平成 30 年度の定期総会は 6 月 17 日に大宮ソニック小ホールでの実施が決定いたしました。

阿久津：組織検討委員会で事業の整理をすることなど、どこの部局がどこの重点項目を整理するのか。また部局間で重なる部分もあるため、一緒に考えていきたい。

田口：会員人数の調査、養成校とのネットワークづくり、高校との連携強化などの課題がある。具体的に動く必要がある。局の予算などはあるか。

南本：運営費はない。

田口：動く際はどこかの部と動くしかない。

予算を見直したが予算建てはない。具体的に動くための予算はでるのか。

南本：計画外審議で上がってきたら、補正予算を組むことは可能。

29 年の重点項目や 30 年につながるものであれば、やるべきだと思う。

田口：29 年度にどのような活動したか報告する必要がある。

南本：まずはやるのが大切。検討し審議をかけてほしい。

矢野：色々な部局が集まって話し合うことが大切。理事会前に分科会をやるのはどうか。

南本：9月の理事会前に実際に行ってみましょう。

細井：会議が増えてくる可能性が高いが、スケジュールを合わせるのが大変。WEB 会議の利用はどうか。
協会の WEB 会議システムもよかった。

南本：Web 会議の方法を検討しましょう。細井さん、阿久澤さん、原田さんで検討してください。

『代表者会議 アンケート結果』

第 1 回代表者会議のアンケート結果について報告があった。

大沼：以前は、新人教育と総会が抱き合わせだったと思うが。

水田：以前の総会は、新人に参加してもらいたいという意図があり、なるべく新人を集めるような研修会と抱き合わせて行っていた。

大沼：今回は新人がいなかった。今回のように議員の参加も見込まれるため、新人へ向けてそのような案内もできればいいのでは。

水田：そこに関しては意見をもらいたい。新人にもっときて貰いたい場合は、総会のやり方を再度考えていく必要がある。新人を集めるべきか、管理者を集めて意識を高めてやるべきか、議論してやっていきたいと思う。

原田：会員へ代表者会議の資料について伝える方法としてホームページから見るができるようになるのはどうか。

水田：あげられるものはあげてよい。

渡邊：オリパラの内容に関しては確定していないため、確定してから上げて欲しい。

前園：以前は会員の勧誘率を上げるために、新人教育の中で組織の理解の単位を取れるように抱き合わせていた。今の流れから考えると、所属長から言ってもらうことが一番効果的ではないか。先輩が入会していなければ入会しなくてもいいと思ってしまい、入会率も落ちてくる可能性がある。入会に向けても含めて、所属長が後輩を育てる意味でも行っていった方がいいのでは。所属長でも会員でない人がいっぱいおり、そこは入会率が悪く、情報も入らない状態となり、研修会にも来ない状態となってしまう。

組織の中で入会率を高めることが大切。

水田：代表者会議に参加したときに、みなさんはどのような話を聞きたいか。

前園：同時改定の情報を知りたい。それを知らなかったら困るという情報とつなげるといいのではないか。

岡持：ディスカッションをしたい。

阿久澤：ディスカッションで発言機会を設けることで、代表者に責任感が湧きやすくなると思う。代表者会議に来てもらうためには、目玉の話が必要だと思う。参加した方が発言して帰っていく構成になると狙い通りなのかなという印象を受ける。

田口：代表者会議の目的をしっかりと提示した方がいい。代表者が学んで、施設で下に伝達することをやらないと、代表者の知識獲得だけでは目的と合っているのか疑問。

水田：何か意見があればサイボウズやメールでお願いします。

『岡持副会長より』

Jラットについての報告があった。

埼玉 2017 全国地域リハビリテーションについての報告があった。

『事務局より』

- ・理事会の資料を可能な限り電子でお願いします。タブレットも検討します。
- ・サイボウズのメンバー更新をします。
- ・役員連絡会議の日程を調整します。
- ・会議や研修会等の日程が重なる恐れがあるため、仮押さえも含めサイボウズにスケジュールを入力して下さい。

『南本会長より』

- ・報告書のコメントが少なくなっているため、記載をお願いします。
各部長へ伝達をお願いします。

『水田副会長より』

- ・サイボウズで全ての会議の議事録を提出しているかがわかりづらいため、各部・委員会ごとに議事録を分けて入れられるトピックを作成する予定です。

『西尾尚倫氏より』

- ・本日より資料の作成を平井さんが行っている。提出が遅れないように期限を守るようにお願いします。

『田口教育局長より』

- ・埼玉県の医局機構が立ち上がった。小児医療センター 8階に施設がある。
高度医療機器が整っているため、研修会等で地域医療教育センターを利用していくのはどうか。今後検討していく。

会長 _____ 印

監事 _____ 印

監事 _____ 印